

韓国慶山市を訪ねて

2017年度（平成29年度）

中学生韓国派遣記念文集



JIEA



この文集は城陽市国際交流協会が主催した、2018年3月27日から30日までの3泊4日の中学生韓国派遣団に参加した市内中学生6人の感想文です。

この事業は姉妹都市である大韓民国慶山市への訪問・交流を通して青少年に国際理解を高めてもらうために当協会が1994年から実施しているものです。今回で17回目を迎え163人の中学生が慶山市を訪問しました。

隣国である韓国は、サッカーワールドカップ共同開催以来「韓流」ブーム、K-POPなどでより身近な国となりました。しかし、今回の訪問時期は、周りを取り巻く国々と政治的な緊張が高まったこともあり、慶山市訪問の後、例年訪問していた首都ソウルではなく釜山市を訪問することとなりました。また、慶山市から^{ケリンチョンソニョンスリョン}桂林青少年修練院での宿泊交流活動を実施していただき、今までとは違ったプログラムとなりました。

訪問団に参加した各人の感想文からも、実際に文化や習慣に触れ、慶山市の中学生との1泊2日間の交流により、期待以上のことを得られたと読み取ることができます。

将来隣国の仲間として共に歩んでいく礎となり、真に国際的な視野を持った人として成長されることを期待しています。



目 次



ページ

派遣団の主な日程									2
「韓国へ行って」・	・	・	・	・	・	東城陽中学校	3年	大矢 紗羽	3
「韓国派遣団に参加して」・	・	・	・	・	・	東城陽中学校	1年	進藤 友梨奈	5
「最高に楽しかった4日間」・	・	・	・	・	・	南城陽中学校	2年	徳永 結愛	7
「中学生韓国派遣団」・	・	・	・	・	・	北城陽中学校	1年	西田 愛梨	9
「中学生韓国派遣団に参加して」・	・	・	・	・	・	西城陽中学校	1年	増田 百香	11
「初めて韓国を訪問して」・	・	・	・	・	・	南城陽中学校	2年	水垣 奏子	13

※学年は2017年度のものです。

あとがき

派遣団団長・城陽市国際交流協会会長 森澤 博光

18

引率・協会職員 大久保 雅由・蓮佛 明子

2017 年度派遣団の主な日程

2018年3月27日(火)

咸陽市役所を 7 時 45 分に出発
フサン キメ
 関西国際空港から釜山金海空港へ
キョンサン
 バスで慶山市へ移動
 慶山市長・慶山市議会表敬訪問
シジャン
 慶山市場見学
サンデ
 山大温泉観光ホテル泊

3月28日(水)

ジャンサン
 章 山 中 学 校 訪 問
 城陽公園見学
 ハナルホス化粧品作り体験
 サムソンヒョン
 三 聖 賢 歴 史 文 化 館
 交流活動
 キョンサンケリンチョンソニョンスリョノン
 慶山桂林青少年修練院泊

3月29日(木)

乗馬体験
釜山へ移動
カムチョンドン
甘川洞文化村散策
チャガルチ市場・龍頭山公園・釜山タワー
釜山 GnB ホテル泊

3月30日(金)

釜山市内見学
朝鮮通信使歴史館
梵魚寺
釜山金海空港から関西国際空港へ
城陽市役所に 21:00 時帰着
(20:15 着予定が遅延)



慶山市議会議長と記念撮影



大韓民國





「韓国へ行って」

東城陽中学校 3 年 おおや さわ
大矢 紗羽

私は、今回の派遣団を合わせて、二度慶^{キョンサン}山市に行かせていただきました。私が今回も応募した理由は、もう一度中学生の子たちと交流をしたかったというのが大きな理由です。また、前回よりも韓国という国についての理解を深めたかったからです。

前回も思ったことでしたが、慶山の方々は、行く先々で熱烈な歓迎をしてくださいました。正直、恥ずかしいという思いもありましたが、それほど私たちを迎えて下さっていると感じることができました。温かく迎えてくださったこと、本当に感謝しています。

私が韓国へ行って印象に残っていることは主に2つです。

まず一つ目、覚悟はしていましたが、ほとんどの料理が辛かったです。とても美味しかったのですが、本当に辛かったです。なので、少しは辛さの耐性はついたかなと思います。一緒に行った友人の一人と私の二人が、一番辛いのが苦手だったみたいで、食べ過ぎると舌がまひしました…。けれど、楽しいひと時でした。

二つ目は、一番印象に残ったことで、貴重な体験^{ジャンサン}でした。それは、章山中学校の生徒の皆さんと過ごせたことです。



章山中学校へ到着したとき、バラや日本語で書かれたパネルを用意して待っていて下さいまし

た。玄関に行くまでの道が花道になっていて、教室から顔を出して歓迎してくれた生徒もいて、それだけ心待ちにしてくれたんだと、とても嬉しく思いました。講堂に行くまでも丁寧に案内してもらいましたが、私たちが入ったあとの講堂入口が、多くの生徒たちでぎゅうぎゅうになっていたのは、少し面白いと思ってしまいました。



あいさつなどのあとに見せてもらった K-POP ダンスがとてもかっこよくて、私も踊ってみたいと思ったのですが、時間の都合で体験が出来なくて、残念でした。伝統的な組紐を作りましたが、結び方はわかりましたが、綺麗に結ぶことができてなくて、負けず嫌いが出てしまい、何度も結び直しをしていたら、あまり進んでいませんでした。結構焦りましたが、とりあえず完成して良かったです。みんなと同じものをつけるのは、ちょっと特別な感じがして嬉しかったです！給食は食堂で食べましたが、男の子たちの食べるスピードには驚きました。朝ご飯も多めだったので、昼食はみんなゆっくりめでしたが、生徒の皆さんは本当に食べるのが速すぎると、私達みんな驚きでした。

そしてまた驚いたのは、授業終わりの生徒の皆さんです。私達がいたのを珍しく思ったのか、席の取り合いをしていました。生徒の皆さんも、私達の名前を聞いたりして話かけてくださったの

で、優しいなと思いました。荷物を取りに戻ったときなど、集まってきた生徒の皆さんから、動けるように先導してくださったので、助かりました。

中学校をあとにし、一緒にバスに乗って初めは、互いに遠慮をしていましたが、城陽公園やハヌルホスを訪れる度に少しずつ距離が近づいていき、夜にはほとんど打ち解けていました。私もはじめは、言葉も通じないかもしれないことが、杞憂に終わって良かったです。

クイズは、相談しながら進めていくのが楽しかったです。みんな頭いいなと思いました。私は全然わからなかったの…。

夜も遅くまで話したり遊んだり、本当に充実した時間を過ごすことができました。

こんなに優しい人たちと共に過ごし、友人になれる機会を与えて下さったこと、本当に感謝しています。

私は、将来国内でも国外でも活躍できる人間になりたいと思っています。そのために、私たちの国である日本だけでなく、他の国のことも知らなければいけません。その一歩として、韓国の歴史

などを少しでも学べたことは本当に良かったと思います。この経験が自分の将来に役立てていけばいいなと思っています。



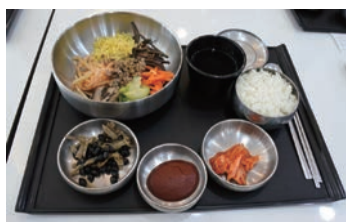
最後になりましたが、今回付きそいして下さった会長、大久保さん、蓮佛さん、慶山市でお世話になった市役所の方やガイドさん、章山中学校の皆さん、一緒に行った友達。本当にありがとうございました。

皆さんのおかげで貴重な体験をすることができました。これからもっと勉強していこうと思います。そして今回参加したことで、もっと韓国が好きになりました。また行きたいです。

フサンキム
関西空港～釜山金海空港～慶山市へ



途中に寄ったドライブインで「ビビンバ」を注文しました。想像以上に辛かったです。





「韓国派遣団に参加して

東城陽中学校 1 年 ^{しんどう}進藤 ^{ゆりな}友梨奈

私は今回、『中学生韓国派遣団』の話を聞き、すぐ「行きたい!」と思いました。以前から、外国にとっても興味があり、昨年家族旅行で訪れたグアムで外国の人々と会話をしたり、日本と違う文化を見つけたりして、いろんな発見があり、とても良い経験になったので、「もう一度海外に行きたい!」と強く思っていました。

私は、小学校の低学年から、友愛の丘でのキャンプに家族からはなれて参加をしていたので、今回、初めて会う人達と海外に行くことに不安はありませんでした。むしろ、一緒に行く人や韓国の中学生と友達になることが、とても楽しみでした。

出発当日、早朝に城陽市役所に集合し、バスに乗り関西国際空港に行きました。飛行機に乗ってからは、わずか2時間足らずで、プサン^{キメ}金海空港に着きました。機内食を食べたり、しゃべっていると、あっという間でした。空港に着いたら、全てがハングル文字だったので、全然分かりませんでした。バスで、慶山市^{キョンサン}に向かい、慶山市長表敬訪問で、私が代表で市長にあいさつをしました。日本で文章を考えて、韓国語の練習をしてきたので緊張せずに、すらすらと言えました。その後、慶山議会を訪問しました。議長はとてもやさしくて明るい人で、議長席に座って写真を撮ってもらいました。貴重な経験ができました。

夜は歓迎会を開いてもらい、たくさんの韓国料理を食べました。味が濃く、少し辛かったです。ホテルに戻ってから、6人全員で集まって、ランプやウノをしたり、いっぱいしゃべって楽しい時間を過ごしました。

2日目は、朝から温泉に入りました。たくさんの韓国人のおばさんが私たちでも分かるようにジェスチャーで、気さくにいろんなことを教えてくれました。朝食には、コンナムルクッパやぎょうざを食べました。1日目よりあまり辛くはなかつ

たけど、味が薄かったです。

その後は、章山中学校に行きました。バスから降りると、たくさんの生徒の人達が列になって並んで私達を歓迎してくれました。列の中を通って行くのは、少し恥ずかしかったです。韓国語で自己紹介をした時は、「おー!」と歓声がおき嬉しかったです。



市長表敬訪問で挨拶

その後、くみひも作りをしたり、プレゼント交換をして、交流しました。韓国の中学生は常に積極的に質問攻めでした。韓国語だけでは分からないので、日本語と英語とジェスチャーでコミュニケーションをとりました。お互い、言葉が違って、仲良くなりたいという気持ちがあれば通じるんだなあと思いました。

「ハヌルホス」という有名な化粧品会社と一緒にパックと石鹸作り体験をしました。母へのお土産にしようと丁寧に作りました。クレンジングパウダーもとても良い物で有名なので2個お土産に購入しました。

夕食はプルコギを食べました。肉がとてもやわらかくて、美味しかったです。

その日は1日中韓国の中学生と一緒に夜遅くまでゲームをしたり、マジックをしたり、たくさんのお話をして過ごしました。言葉がスムーズに通じなくても、お互い笑顔で楽しい時間を共有できました。

日本でいうラインと同じような、カカオトークというアプリと翻訳アプリを入れて、お互い離れていても、いつでも連絡が取れるようにしました。



3日目は、韓国の中学生と乗馬をしました。馬の背中はどれも高く見晴らしがよく、気持ちが良かったです。

昼食後は、中学生との別れだったので思い残しがないぐらい、たくさん話して、みんなとたくさん写真を撮ったりしたけど、もっと一緒にいたかったです。

夜、ホテルに戻ってから韓国の友達とテレビ電話をしました。やはり言葉は通じないけど、ジェスチャーと単語でなんとか通じ、楽しい時間になりました。

最終日の朝、もう帰るのかと、少しさみしい気持ちになりました。その日は、出発まで歴史博物館やお寺、買い物に行きました。私は、買い物が一番楽しかったです。韓国での思い出に服や化粧品、お菓子などを買いました。韓国のお金はウォンで、日本より0の単位が一つ多いので、お札の束がすごく分厚い為、まだまだあると思ってしまい、たくさん使ってほとんど残りませんでした。



私はこの韓国派遣で、たくさんのことを経験して学び、言葉の通じない海外でのコミュニケーション能力の必要性を強く感じました。

今後、韓国で見たこと感じたことなどをたくさんの人達に伝えていきたいです。貴重な体験をさせていただき、ありがとうございました。

キョンサンシジャン 慶山市場



通訳のアンソンファンさんにチキンを買っていただきました。少し辛かったけれど、ジューシーで美味しかったです。

慶山市場では、韓国独特の食べ物をはじめ野菜、鮮魚、果物、衣類、靴など様々なものが販売されています。慶山市の台所として多くの買い物客でにぎわっています。



「最高に楽しかった四日間」

とくなが ゆいあ
南城陽中学校 2 年 徳永 結愛

私がこの韓国派遣で一番楽しみにしていたことは、^{ジャンサン}章山中学校の生徒と過ごすことでした。章山中学校に着いて、バスから下りると、たくさんの生徒の皆さんがバラの花をくれたり、日本語で「こんにちは」と書いてあるプラカードを持って歓迎してくれました。校舎の上の方を見ると、窓からたくさんの生徒が手をふってくれていて、「アンニョンハセヨ」とあいさつをすると、「こっち見て」や「愛してる」と私たちに言うてくれました。

体育館に着くと、K-POP ダンスの発表をしてくれました。とてもカッコ良かったです。そして、教室に移動して、ブレスレット作りをしました。初めは難しかったけど、慣れてくると編めるようになりました。そして、一番びっくりしたことは、休み時間になると特に男子が私たちのいる教室に走って集まってくれて、教室の外が顔でいっぱいでした。また、私たちが移動する時には後ろをついて歩いてくれたり、帰りには体育館に長い列が出来ていて、みんなとハイタッチをして帰りました。芸能人のハイタッチ会のようにとても面白かったです。



章山中学校の参加生徒と同じバスに乗って、城陽公園やハヌルホス、^{サムソンヒョン}三聖賢文化博物館をまわり、一緒に泊まる宿舎に着きました。

荷物を下ろして、レクリエーションゲームをする会場に行くと、音楽がかかっているパーティー

会場みたいでした。みんなで問題を解いたり、踊ったり、日本ではしたことのない色々な種類のゲームをしました。レクリエーションゲームが終わって外に出ると、たくさんの韓国のお菓子があったので、みんなで食べました。とてもおいしかったです。

そして次は、みんなでマジックショーを見ました。とてもおもしろかったです。レクリエーションゲームの司会の人やマジシャンの人はすべて韓国語で説明していたので、初めは全く理解することができませんでした。でも同じグループにいた日本語の得意な子が説明してくれたり、耳がだんだん慣れてくると、少しずつ理解できるようになったので、すごく楽しむことができました。

みんなでシャワーに行った後、チキンを食べたり、写真を撮ったりしました。そして部屋に戻ってスマホの翻訳アプリや韓国語の本、知っている英語やジェスチャーを使ってたくさん話しました。その中に、私の好きな韓国の俳優さんを好きな子がいたので、とても話が盛り上がりしました。

しばらくすると、男子も同じ部屋に集まって、一緒にお菓子を食べたり、みんなでできる韓国のゲームをしたり、ゾンビゲームをしました。とても楽しかったです。数人の子が、日本からけん玉を持ってきたので、みんなで楽しみました。

布団をひいてからは、韓国で流行っているものや歌手、化粧品のブランドの話をしたり、日本から持っていったノートに、一人一人からメッセージを書いてもらいました。寝てしまった人もたくさんいましたが、私は全然眠くなりませんでした。そして、友達がレクリエーションゲームで当たった光るスピーカーを使って韓国ドラマのOST や BTS の曲を聞いたり、懐中電灯の上に水の入ったペットボトルをのせた明かりをつけて話したりしました。

その日は朝の五時に寝ました。一時間寝てすぐに起きました。さっそく顔を洗い、韓国の中学生にメイクをしてもらいました。みんな上手で一つ一つ説明しながら、メイクをしてくれました。私はその時使ってくれたアイシャドウと同じものをお土産に買いました。とてもうれしかったです。

乗馬体験をしてから、お昼を食べて、みんなで最後の写真をたくさん撮りました。そして章山中学校のみんなと過ごす最後のバスに乗りました。私は最後のあいさつをする担当だったので、覚えて言えるようにたくさん日本で練習して行きました。でもマイクを持って前を見ると、みんなと別れるのが悲しくて、泣いてしまい、しっかりと伝えることができませんでした。私だけではなく、章山中学校のみんなや日本の友達、ガイドさんもらい泣きをしていました。



章山中学校に着いて、みんながバスから降り



る時、「また会おうね」と言ってくれました。一緒に過ごした二日間はあっという間でしたが、とても楽しかったし、たくさんの素晴らしい思い出ができました。

た。章山中学校の生徒は、男子と女子の仲がすごく良く、みんなで楽しむ事が大好きな明るい人たちでした。そんなみんなと友達になることができ、本当に嬉しかったです。

私はこの旅行でたくさんの人に出会いました。韓国の人達は私達とたくさん話そうとしてくれました。私も韓国の人とたくさん話せるように少し韓国語を勉強して行きましたが、何を言っているのか全く分らなかったり、自分が韓国語を使って話すことができなかったのが本当に悔しかったです。私は韓国でできた新しい友達と韓国語で連絡ができるようになりたいので、これからもっと韓国語を勉強しようと思います。

城陽公園



城陽市と慶山市の姉妹都市盟約c20周年を記念して慶山市に造られた公園です。2011年に着工し、2012年9月26日に竣工しました。





「中学生韓国派遣団」

にしだ あいり
北城陽中学校 1 年 西田 愛梨

私は韓国へ行くのは初めてです。きっかけは、小学生の時に描いた絵が、姉妹都市交流展で韓国へと渡ったことがあり、いつか行きたいなあと思っていたので応募しました。

現地であいさつをすることになった時は、とても緊張しました。洪さん（^{ホン}城陽市交際交流員）に韓国語を教えてもらいながら、あいさつ文を考えました。

1 日目は、関空から釜山^{プサン}まで行って、バスで慶山市^{キョンサン}の議会と市長さんの所を訪問させていただきました。韓国の人はとにかく優しくて笑顔が素敵でした。私たちをととても盛大に迎えてくれました。ちょっとだけ有名人になったような気分になりました。慶山市の議会の中はとても広くて、議長さんの椅子に座らせてもらえて楽しかったです。夕方に市場へ行って通訳さんに買ってもらったチキンがとてもおいしかったです。その日の晩ごはんは、ふぐのごちそうを食べました。韓国のご飯は美味しかったけど、辛かったです。



2 日目は朝にお風呂に入りました。そこにいたおばさんにシャンプーや洗い方などを教えてもらいました。すごくうれしかったし、こんなに優しい人がいるんだなあと思いました。バスに乗って章山^{ジャンサン}中学校へ行きました。すごい人数で出迎えてくれたので、おどろいたし、緊張しました。韓国の中学生達とすぐに仲良くなれたので良かった

です。日本で用意したお土産を渡して、私は韓国の文房具をもらいました。給食を一緒に食べてから城陽公園、ハヌルホス、博物館にみんなで行きました。宿舎では班対抗でゲームをして、私達の班がスピーカーをもらったのですが、私にくれました。とてもうれしかったです。夜にチキンを食べながら、LINE を交換したり、お風呂に入って、部屋では日本のゲームや韓国のゲームをして、ルールを教え合って時間はあっという間に過ぎました。

3 日目は、朝にスープのようなものを食べました。乗馬体験で馬に乗ったけれど揺れたので怖かったです。カフェで紅茶を飲みながらみんなとしゃべった事が一番の思い出です。最後にお昼ご飯と一緒に食べて韓国の中学生とさよならしました。すごく寂しかったです。



バスで釜山へ行って、チャガルチ市場で買い物をしました。釜山タワーで夜景を見て、ショーもやっていたのでとても感動しました。晩ご飯にブタカルビを食べてお腹いっぱいになりました。

4 日目は、ホテルの朝食を食べてから朝鮮通信史歴史館へ行きました。ポモサには色々なお寺があってお経も聞こえてきました。広くて門や建物がとてもきれいで、一緒にお祈りをしました。お昼に食べたビビンバはとてもおいしかったです。

免税店では化粧品やお土産などを買いしました。

空港で荷物整理をしていたら、市長さんや議長さん、章山中学校、中学生、訪問先からもらったお土産で、私の荷物はいっぱいでした。



チェックインしてからガイドさんとさよならをした時、悲しくて寂しくてずっと韓国にいたいな

と思いました。帰りの飛行機の中で、みんなと韓国について話をしました。みんなとても優しく面白くて、いじめなどがなさそうに思いました。

家に帰ってから家族や友達に、韓国のことを教えてあげました。食事や中学校、ホテルや市場で色んな人達に優しくしてもらってうれしかったけれど、思い出すと寂しい気持ちで、その日の夜は泣きそうになりました。

一緒に韓国に行った城陽市の中学生の6人は韓国語を一緒に勉強したり、食事やホテルに泊まっていっうちに仲良くなれて良かったです。また2年後に韓国派遣団へ参加したいので、韓国語を勉強したいなあと思いました。

ハヌルホス



韓方化粧品
ハヌルホスで石鹸と
マスクパック作りを体験
しました。
となりのショップで
お土産の化粧品も買うこ
とができます。



みんな真剣な表情！





「中学生韓国派遣団に参加して」

西城陽中学校 1 年 ^{ますだ} 増田 ^{ももか} 百香

今回の慶山市への訪問は、私にとって初めての海外旅行になりました。私が中学生韓国派遣に参加した理由は、K-POP アイドルなど韓国に興味があり、一度行ってみたいと思ったからです。また、城陽市の姉妹都市である慶山市は、どのようなところなのか、^{キョンサン} 章山中学校の生徒と交流しふれ合い、自分の体で韓国を感じたかったからです。私は訪問する日が楽しみで、この日が近くなるにつれてドキドキしていました。けれども、今回一人で参加して、一緒に参加した城陽の子達と親しくなれるのか、初めての海外旅行という事もあり、少し不安もありました。しかし、その不安とは裏腹に、城陽の子とは行きのバスですぐに仲良くなれました。また、韓国の人も親切で、日本語までしゃべれる人もいて、心がホッとしました。空港も飛行機に乗るのも初めてなので、全てのものに興味津々でした。

1 日目、まず慶山市長表敬訪問では、韓国語で挨拶したりと、緊張しましたが、慶山議会訪問では、貴重な体験ができました。また、慶山市で作られた苺も食べられました。その後の市場見学では、キムチなどの有名な食べ物や、日本では見た事のない初めての物ばかりで見るだけでワクワクしました。その日の夕飯はふぐ料理でした。おいしかったです。



^{崔永作} 崔永作市長と握手

2 日目、私達は中学校訪問に行きました。バス

をおりると、中学生の方が花道を作ってくれて私達を温かく迎えてくれました。校舎はすごくキレイで自由な楽しい学校でした。みんな、優しくて親切で言葉の壁がある中でも、仲良くなれました。ブレスレット作りやプレゼント交換を通して、さらに仲が深まりました。



章山中学校の学生さんの見送り

その後、城陽公園は、梅や桜が咲いていてキレイでした。

^{サムソンヒョン} 三聖賢文化博物館では、歴史を学べ、勉強になりました。

^{ケリンチョンソニョンスリョノン} 宿泊所の慶山桂林青少年修練院では、英語やスマホを使って韓国の友達と楽しく話したり、おかしパーティーをして楽しい夜を過ごせました。また、ゲームでは班で協力し合い次々に問題を解くことで緊張もほどけました。マジックショーも見ることができました。

3 日目、私が一番楽しみにしていた乗馬体験をしました。初めてだったのでドキドキしましたが、長い間乗れたので楽しかったです。その後、中学生と最後の食事をとりました。別れが近づくと悲しい気持ちになりました。そしてとうとう、別れる時がやってきて別れはとてもつらく、皆泣いてしまいました。韓国の友達に乗っていないバスの中は、ガランとしていて静かでした。

^{ブサン} その後、私達は慶山から釜山へ移動しました。釜山はビルが多く都会でした。坂が多い町で、日

本で言えば神戸の町並みと似ていました。上から見る景色はすごくキレイで、海やカラフルな家が見え、つい見とれてしまいました。



その後、市場に行き、お土産を買いました。好きなキャラクターや、K-POP アーティストのグッズや服など自分達がリクエストした店で買い物ができ、皆大満足でした。

暗くなったところに釜山タワーを見学しました。ライトアップしてあり上からの景色は絶景でした。

4日目、とうとう今日が韓国で過ごす最後の日となりました。朝鮮通信使歴史館では3Dの映画など、楽しみながら韓国の歴史を勉強できました。その後、梵魚寺という大きなお寺を見学しました。この4日間、私にとって大切な日々となりました。初めての物を見たり、初めて体験する事ばかりでした。訪問する事で韓国の事が前よりも好きになりました。初めての海外旅行が、慶山市で良かったです。

これからも日韓友好を大切にしてほしいです。また、機会があれば行きたいです。今度は西城陽中学校にも訪問に来てもらい、日本の文化や伝統を教えてあげたいです。

慶山での食事



1日目歓迎会でフグ料理をいただきました。



2日目朝食は豆もやしのクッパと餃子



2日目夕食のプルコギ定食を章山中学校のみなさんと！



3日目朝食も同じ食堂で、テンジャンチゲをいただきました。



3日目の昼食韓定食、これで章山中学校のみなさんとはお別れです。





「初めて韓国を訪問して」

みずがき かなこ
南城陽中学校 2 年 水垣 奏子

私は、この韓国派遣に参加して、たくさんの貴重な体験をすることができました。応募をする前からずっと徳永さんと、韓国に行きたいと話していました。すると、運よく徳永さんが韓国派遣のちらしを見つけたので、すぐに 2 人で応募をしました。

関西空港に着き飛行機に乗った時には、自分は本当に韓国に行くのだろうかとか全く信じられませんでした。でも、金海空港に着いてハングルを見た瞬間、「本当に来たんだ」と少しワクワクした気分になりました。

1 日目は、^{キョンサン}慶山市長や議会を訪問しました。周りの人たちがみんな韓国人だったのでとても緊張しましたが、しっかりと韓国語で自分の名前を言ったりあいさつしたりすることができたので良かったです。そして、記念品の鉛筆や消しゴムが入ったペンケースももらったのでうれしかったです。



市長表敬訪問で自己紹介

次に、慶山市場を見学しました。いろんなものがあちこちに売られていたのでびっくりしました。途中で、現地のガイドさんがチキンをごちそうしてくださり、食べるとすごくおいしかったです。1 日目の宿泊所は上大温泉観光ホテルでした。テレビで見た通りの部屋と布団があったのですごく興奮しました。

2 日目に^{ジャンサン}章山中学校を訪問しました。バスを降

りるとたくさんの生徒さんたちが日本語のパネルやバラの花をもって並んで花道をつくってくださいました。こんな大歓迎を受けたのは初めてだったので、とてもびっくりしました。校舎の窓からもたくさんの人たちがのぞいていました。体育館で交流会をした時、女の子たちが K-POP ダンスを披露してくれて、すごくかっこよかったです。その後、章山中学校の中学生と一緒にプレスレットを作って、プレゼント交換もしました。私は、男の子 2 人と交換をしましたが、1 人はかわいいマスクパックをくれて、もう 1 人は大量のおかしをくれました。とてもうれしかったです。

学校の校舎を移動するたびに、たくさんの人が私たちの周りを囲んでついてきたり、握手やハイタッチを求めてきたりしたので、とてもアイドルになった気分を味わえました。最後に携帯で写真をとろうとすると、「ナド！（私も!）」と言っていろんな人が集まってきて、少しおもしろかったです。



桂林青年修練院 交流活動で挨拶

韓国の中学生と一緒に 1 泊するのは今回が初めてでした。1 人の女の子に「トゥデイ、ナットスリープ」と言われて、すぐに OK をしました。

宿泊所に着いた後、慶山市の方が企画してくださったレクリエーションをしました。いろんなゲームをして、みんなとの仲が深まった後、ラインやカカオトークを交換しました。12 時ぐらいに風

呂から戻ってきたら、みんながチキンをパクパク食べていて、それが普通なのだと聞き、びっくりしてしまいました。その後、朝の5時までみんなですずっと話してとても楽しかったです。自分の好きなグループや俳優が同じだった子がいて、すごくうれしかったです。韓国の女の子たちは朝起きてすぐに化粧をしていて、すごいなと思いました。

3日目は、韓国の中学生たちと一緒に朝ご飯を食べました。朝からお鍋を食べるんだと驚きましたが、おいしかったです。そして韓国の伝統的な甘酒のような飲み物は、あまりにも甘すぎて飲みませんでした。

その後は、ペアを組んで乗馬体験をしました。体験が終わった人からカフェに集まって、日本と韓国でそれぞれ流行っていることについて話しました。



乗馬体験

釜山に向かう途中で中学生たちとお別れをする時間がきてしまいました。最後に、徳永さんがお別れの挨拶をしている時、みんなと別れる悲しさ

のあまり、泣いてしまいました。「また会おうね。」と言って、お別れをした後、釜山^{カムチョンドナムナマウル}甘川洞文化村に行きました。建物一つ一つが違う色なので、全体がとてもカラフルでした。ガイドさんにも、この村の歴史をたくさん話していただきました。

その後は、国際市場に行って友達や家族のお土産を買いました。服屋さんにも案内いただいて、みんなそれぞれ服を買いました。

夜に釜山タワーに行って、きれいな釜山の夜景を見ました。夜ごはんには豚カルビを食べました。それまでずっと辛い食べ物ばかりだったので、唯一普通に食べられるメニューでした。

4日目は、朝鮮通信使歴史館^{ボモサ}に行って、歴史を学びました。その後、梵魚寺というお寺に行き、たくさん写真を撮りました。彫刻がとても細かく色とりどりできれいでした。そこから見える山の風景も美しかったです。

空港に行く前にロッテモールで化粧品を買いました。空港でガイドさんとお別れをして、飛行機に乗りました。

日本に着くと、周りが日本語で書いてあるので、何だかハングルが恋しくて、韓国に戻りたくなりました。

今回、この韓国派遣団に参加して本当に良かったです、最高の思い出になりました。韓国の中学生とは今でも連絡をとっています。この貴重な国際交流体験を自分の将来に生かしたいし、また、韓国に行きたいです。

サムソンヒョン

三聖賢文化博物館

三聖賢歴史文化公園は三聖賢の歴史・文化・芸術・民俗について調査・研究し、地域の人々の文化意識を高めて、固有の文化の発展を目的に設立されました。



三聖賢文化博物館館長のお話



サムソンヒョン
三聖賢とは、慶山市で生まれた“民族の師匠”と言われる3人（元暁、薛聰、イリョン一然）の人物です。



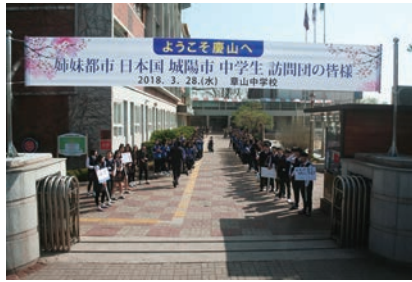
三聖賢歴史文化公園



三聖賢歴史文化館

ジャンサン
章山中学校訪問

章山中学校での出迎え！校門ではたくさんの生徒さんが歓迎してくださいました。



K-POP ダンスで歓迎！



給食体験！
ボリューム満点。
給食にもキムチが出されています。



たくさんの生徒さんに見送っていただきました。



韓国伝統結びでブレスレット作り体験！
自分の好きな色を選んで作りました。



章山中学校の生徒さんと記念撮影

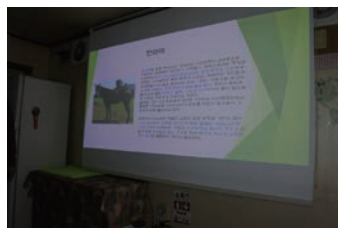
交流活動

キョンサンケリンチョンソニョンスリョノン 《慶山桂林青少年修練院》



プロのMCの方が、交流会を盛り上げてくださいました。ゲームあり、グループでのワークショップあり、最後にはマジックショーもありました。言葉がわからなくてもお互い通じ合う事ができ、忘れられない交流会です。

《乗馬体験》



初めての乗馬体験！まずは、説明を聞くことから。乗馬した後は、馬へのご褒美に、ニンジンあげました。

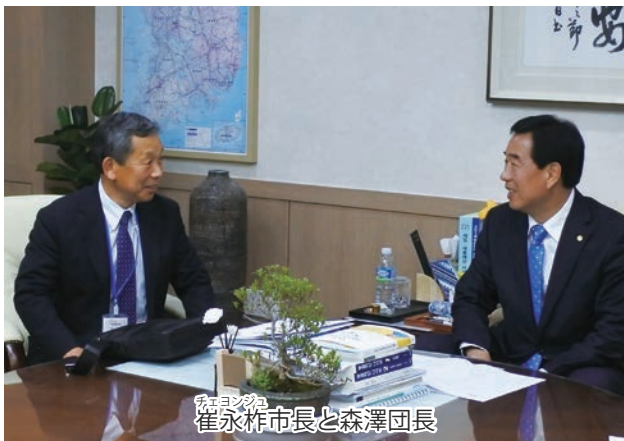


文集の発行にあたって

今回は 17 回目の派遣事業で、訪問期間の 4 日間は大変良い天気恵まれ暖かく、野外での行程も十分楽しめました。派遣中学生 6 名、引率者 3 名は、予定通りの行程を終えて無事帰って参りました。所期の目的である、「次代を担う青少年の国際理解をはかること」を十分に果たすことが出来ました。

1 日目の慶山市役所への表敬訪問では、崔永祚^{チェヨンジョ}市長はじめ多くの職員の皆様に、心温まる出迎えを受けました。いつもの立派な横断幕が電光掲示板になっていて驚きました。続いて慶山市議会を見学し、崔徳洙^{チュエトクス}議長の親切丁寧な対応を受けました。

今回の新しい試みとして 2 日目から 3 日目午前中にかけて、章山^{ジャンサン}中学校学生 20 名との一泊二日交流プログラムを慶山市に提供していただきました。



崔永祚市長と森澤団長

2 日目、午前 10 時に中学校へ到着と同時に大変な歓待を受け、同校の花であるバラの花をそれぞれに手渡してくれました。開会行事から 20 名の学生が翌日まで交流に参加してくれました。学生同士の挨拶や自己紹介、同校の紹介、学生による K ポップスのダンス、伝統の組み紐作り、給食体験など行いました。城陽公園や三聖賢文化博物館の見学の後、プルコギの夕食を経て、桂林青少年修練院に到着しました。

この施設は、廃校となった小学校を建て直して宿泊施設としているとのこと。19 時 30 分からの交流会は、慶山市の手配によるエンターテイメント会社の司会進行で、ゲームやマジックショー

を楽しみ、22 時 30 分の終了後は遅くまで学生同士で歓談し交流をしました。

3 日目、午前中は近くの乗馬クラブで乗馬体験をしました。ゆっくりとしたプログラムだったので中学生同士の交流には適していたと思われます。昼食後に章山中学校へ学生 20 名を送り、お別れをしました。その後は釜山へ移動し、国際市場で買い物や甘川洞文化村、釜山タワーの見学をしました。



崔徳洙市議会議員と森澤団長

4 日目、午前中は朝鮮通信使歴史館と梵魚寺を見学して、文禄・慶長の役や江戸時代の両国の歴史にも触れることが出来ました。

今回参加した城陽市中学生 6 名は、勉強して来た韓国語とスマートホンを駆使して積極的に交流を図り、言葉の壁を乗り越え、国際交流をしてられました。今回の経験を、今後の人生の中で活かして頂ければと思います。

また、今回は慶山市から積極的な学生の交流プログラムを提供していただいたことで、これまで以上に姉妹都市交流を力強く推進されていることを強く感じました。今後の中学生交流事業に、今回の派遣事業の良い所を反映していかなければと思います。

結びに、今回の中学生韓国派遣事業に対して、奥田敏晴城陽市長はじめ、多くの皆様にご支援とご協力を頂きましたことに心から感謝申し上げます。

2017 年度中学生韓国派遣団団長
城陽市国際交流協会会長

もりさわ ひろみつ
森澤 博光



編集・発行
城陽市国際交流協会
〒610-0121
城陽市寺田西ノ口7-4
西邦ビル2階
TEL : 0774-57-0713
FAX : 0774-57-0714
URL : <https://www.jiea.jp/>

釜山

カムチョンドンムナマウル 《甘川洞文化村》



甘川洞文化村は山肌に沿って家屋が立ち並び迷路のような街並みが特徴です。2009 年から始まった街おこしのマチュピチュプロジェクトにより、アートギャラリーのような新しい観光名所となりました。

《釜山タワー》



釜山タワーからは釜山の街並みが一望できます。



《朝鮮通信史歴史館》



ボモサ 《梵魚寺》



キムジョンサン

梵魚寺は、釜山の北のはずれ、金井山の麓に位置しています。韓国5大寺院にも数えられる禅寺の総本山です。新羅時代（西暦 678 年）に唐から帰国した義湘大師によって建てられたと言われています。

